



ICP質量分析法による高純度材料・製品の 多元素同時分析

最新鋭の分析技術と豊富な経験により、多種多様な材料・製品中の極微量成分の評価を可能としました。

オンリーワン・ナンバーワン 技術

- タイムインジェクション試料導入法により、マトリクス成分を高濃度で共存したまま測定する技術を確立しました。これにより、従来のマトリクス希釈法に比べ1桁以上の感度向上を実現しました。
- クールプラズマ法やリアクション・コリジョン技術の利用により、共存するマトリクス成分等に起因したスペクトル干渉を低減し、高感度な多元素同時分析を実現しました。

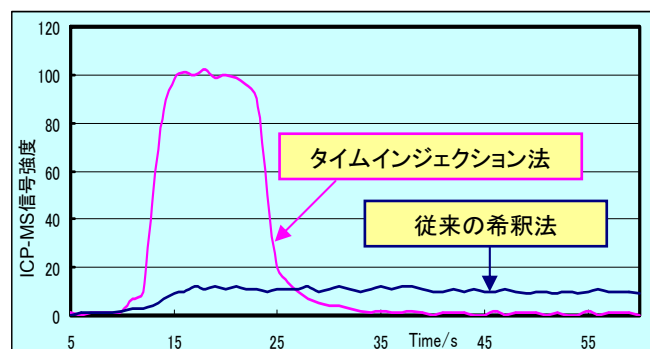
適用例： 電子製品向け希少金属、電池材料、インプラント材料等の微量不純物分析

ICP質量分析装置



クリーンルームに設置した高感度型ICP質量分析装置

タイムインジェクション分析法



タイムインジェクション法では試料溶液を希釈しないため、高い信号強度が得られ高感度分析を実現

認証標準物質による分析値の精確さ

表1 タングステン認証標準物質の分析結果

＜標準物質：BAM-S002＞		(単位：μg/g)	
成分	分析値(認証値)	成分	分析値(認証値)
Na	40 (41)	Ni	31 (29)
Mg	39 (39)	Co	40 (45)
Al	33 (29)	Cu	26 (28)
Mn	16 (17)	Mo	56 (59)
Fe	54 (53)	Sn	40 (42)

表2 ニッケル基金合金認証標準物質の分析結果

＜標準物質：NBS-897＞		(単位：μg/g)	
成分	分析値(認証値)	成分	分析値(認証値)
Se	11 (9)	Pb	12 (12)
Te	1 (1)	Bi	0.6 (参考値0.5)
Tl	0.5 (0.5)		

分析値の精確さは十分あることを確認



JFE テクノリサーチ 株式会社

<http://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2010 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。